

春よ来い

第七六四回 幼友達（2）

やはり、子ども時代、一緒に遊んだ人のことは忘れることはないですね。

先日、市役所の議員控室で仕事をしていた時のことです。どういいうわけか、急にヒトシちゃんのことを思い出し、声を聞きたくなりました。

ヒトシちゃんは、私と同じく旧吉川町尾神の蛸場（ほたるば）に住んでいた幼友達です。学年は一級上でしたが、私にとっては最も身近な遊び友達でした。

電話を掛けると、ヒトシちゃんは「久しぶりだねー。元気でいなるかね」と言ってくれました。前回、ヒトシちゃんの声を聞いたのは二、三年前だったと思います。電話での声を聞くかぎり、以前と変わることなく、ホッとしました。

久しぶりに話をしたので、話したいことは山ほどあります。まずはそれぞれの情報交換です。

「いま、なんか仕事していいもの？」

「十年くらい前にやめたし、何もしてないよ。最近はお酒も飲めなくなっただし……」

「そい。おれもほとんど飲まないね。こまでくると、健康であることが一番大事になってくるね」

「俺、七五になったよ」

「そうなんだ。お父さん、現職の時、亡くなっちゃったよね」

「そう、五一だった」

「そんがに若かったんかね」
お互い、加齢に伴う体の調子や元気度は一番気になることです。そんななか、山菜採りのことが話題となりました。蛸場は山菜が豊富で、二人とも、山菜採りは子どもの頃から大好きでした。

「今年も山菜採り、行きなつたかね」

「行った、行った。大田（おおた・地名）でウド採りしてきたよ」

「あそこって、急斜面にウドがある場所だ

よね。よくのぼつたね」

「おれはのぼらんよ、姉ちゃんがのぼつたんだわ」

「そりゃ、すごいね。もう七十七、八になつていなるよね」

「なして、八〇過ぎてるわね」

「えー、そんなに。そりゃ大したもんだ」

やはり、女性の方が体力があるのでしょいか。ヒトシちゃんのお姉さんが急斜面で鎌を手に動き回る姿が目につかびました。

言うまでもなく、蛸場で一緒に同時代を過ごした人たちのことについても話になりました。

「オオヒガシ（屋号）のしよ、どうしなつたらうね」

「もう家はないけど、娘さんたちのなかには御殿山あたりに住んでる人もいなるよ」

「そいがかね」

「サクラサワ（屋号）の一番下の人は大島区に嫁にいつてなる。ヒトシちゃんと同級生の人は、カチャが家にいなるときはよく来ていなるだけ、いまはどうだかわからないね」

私の子ども時代、蛸場には八軒ありました。その後、ムコウ（屋号、カミ（屋号））などが諸事情で次々と蛸場を離れました。わが家も蛸場を離れて、すでに四〇年以上になります。いまは、Sさんが一人で蛸場を守つていてくださいます。ヒトシちゃんとは、一軒一軒、わかる情報をお互いに出し合ひながら懐かしく振り返りました。

電話が終わつたとき、スマホには二四十分と記録されていまして。楽しかつたせいか、あまり長くは感じませんでした。

蛸場には、蛸場に関係する者みんまで楽しい会をやるうと植えた桜の木が「サカンソ」（地名）にあります。けっこう大きく育ちました。植えた人たちはすでに亡くなつていまして、生き残つていなる者でその思いを実現しなければと思つていまして。

「いよいよ歴史講座」が6月24日、吉川区総合事務所でありました。今回は長峰遺跡から出た出土品と最近発見された町田古墳のことが中心です。20人ほどの人たちが参加しました。

長峰遺跡のミニ土偶などで「じょうえつ歴史講座」

「いよいよ歴史講座」が6月24日、吉川区総合事務所でありました。今回は長峰遺跡から出た出土品と最近発見された町田古墳のことが中心です。20人ほどの人たちが参加しました。

長嶺遺跡の出土品の中で私が最も気に入っているのがミニ土偶です。身長がおずか3.9cm、お腹の形から見て、明らかに妊婦を表現したものです。この日の説明では、「頭から足まで表現されている土偶の中では一番小さなクラスではないか」とのことでした。おさげ髪は富山市の長山遺跡の土偶の表現に近いこと、体形は長野県茅野市の棚田遺跡の土偶の表現に近いと説明がありました。長野と富山ともつながっていることがわかりました。興味深い説明でした。

町田古墳については、頸北歴史研究会の皆さんによる前方後円墳などの発見データを使った説明でした。こちらは上越地方全体の古墳のなかでの位置、旧大湊との関



連などの説明もあり、こちらも勉強になりました。町田古墳群については今後、いろんなことが解明されていくでしょう。参加者からは現地への案内看板、道路整備の要望が出ました。

ニュースフラッシュ

上越地域各消防署における空間放射線量率測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	6月28日(水)	7月5日(水)
上越南消防署	0.050	0.053
上越北消防署	0.050	0.047
新井消防署	0.050	0.047
頸北消防署	0.050	0.040
頸南消防署	0.067	0.057
東頸消防署	0.040	0.043
名立分遺所	0.057	0.050
高士分遺所	0.053	0.053